

安心・安全で元気な地域づくりを目指して 柏崎市コミュニティ推進協議会だより

令和6年
3月8日発行

No.22

柏崎市コミュニティ推進協議会(通称 コミ協)とは…

市内全域の27地区のコミュニティ協議会で構成された組織です。協議会では、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミセン職員が集まり、研修や広報活動を通じて各コミュニティの抱えている地域課題の解決に向けた取組を行っています。

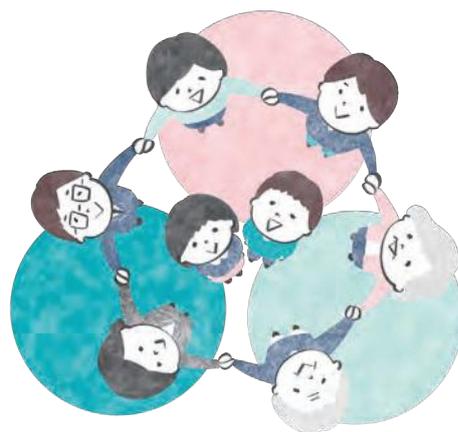
バックナンバーは
こちらから→



特集

地域コミュニティが行う 人材育成

地域では、工夫を凝らしながら地域人材の確保や育成に向けた取組を進めていることと思います。そこで今回は市の活動推進事業補助金を活用して、地域づくりを担う人材育成に取り組んでいるコミュニティ協議会の事業についてご紹介します。



特集 ①

田尻地区コミュニティ振興協議会 「夢拓塾」



コミセンのイルミネーション



イルミネーション飾りつけ

ファミリー教室を開催して、家族で参加できるイベントに講師として活動いただきました。

● 夢拓塾の方から、桜まつりや夏まつり、クリスマスシーズンのイルミネーションの飾りつけを行っていただいています。今年は親子イルミネーションツリー教室を開催して、

● さまざまな事業をしていますか？

● 夢拓塾とは？
地域の活性化を目指し、次世代を担う仲間づくりや地域が行う事業や活動の中心的役割を果たす人材を育成するため、平成17年から継続して実施している事業です。

● 今後に向けて
継続的に活動に関わってもらい、地域の縁の下の力持ちとして頼りにしていただいている参加者の高齢化も進んでいますが、子どもも一緒に参加してもらおう企画を行うなど若い人材からも地域の活動やコミセン事業に興味を持ってもらいたいと思います。

● 事業を行うことで、どんな効果がありますか？
夢拓塾の方たちは、行事を行う上でかせがない存在です。コミセン活動に積極的に関わっていただいているのは、とても心強く思っています。



親子イルミネーションツリー教室

南鯖石地区コミュニティ振興協議会 「南鯖石創生プラン」

●南鯖石創生プランとは？
これからの「南鯖石」を環境福祉など様々な面から探り「今何ができるか」を考えながら安心して暮らせる地域の仕組みづくりを目指しています。

●どんな事業をしていますか？



鯖石小の里芋植え

小中学校とは地域の特産物である土垂れ芋の里芋掘りや「おいしい汁」作りを通じて交流を行っていただきます。また、農山村地区を対象に県及び市が行う「ビレッジプラン2023」に3年前から取り組んでいます。地域の農業の活性化と併せ、福祉や移住募集も取り入れた将来プランです。

地域活性化に取り組む村上市高根地区を視察し、地区が立ち上げた任意団体



五中生とのおいしい汁作り

の話を知ってききました。また、南鯖石地区では新しい出会いの場づくりとして「チャレンジパワー交流会」と題しコミッションを会場に開催しました。



チャレンジパワー交流会

●事業を行うことで、どんな効果がありますか？

「土垂れ芋」「米」など地域の特産化に向けた活動を続け、情報発信することで生産者に限らず地域内外の方にも興味を持ってもらい、地域資源の再認識へつなげることができ、また地区外へ向けた活動を増やすことで新しい発見、取り組みにもつながるものと考えています。

●今後に向けて

持続可能な農業形態を考えていくことで、いつまでも安心して暮らせる地域づくりにつなげていきたいと思えます。

西山コミュニティ協議会 「みんなの未来発見事業」

●事業を始めたきっかけは？

西山地区では、令和4年にコミュニティを統合したことから活動推進事業補助金を活用して、統合前の各コミュニティが行ってきた事業を継承して取り組んでいます。その活動において西山地区が直面している課題解決の糸口をみつけるため、この事業を企画しました。



地域交流イベント

●どんな事業をしていますか？

今年度は、湯沢町の旧保育園をリノベーションした「きら星BASE」という交流拠点施設などの先進地の視察を行いました。利用者が自由に交流や活動ができ、地域内、地域間交流拠点となっている施設を見学しました。



きら星BASE (湯沢町)

●事業を行うことで、どんな効果がありますか？

昨年からの2年間かけて、地域コミュニティ計画の策定を行ってきました。西山地区が直面する様々な課題に関して、他地域の取り組みを学ぶことで、自らの地域の現状を再認識することができました。また、研修を通じて統合した地域の皆さんで交流を深めました。



コミュニティ計画策定委員会

●今後に向けて

今年度、研修も踏まえて地域で話し合い、新たなコミュニティ計画を策定することができます。今後も西山いきいき館を中心に地域づくりが行えるよう地域で協力して様々な事業を進めていきたいです。

推進協議会の研修報告① 会長・センター長研修会



11月21日に柏崎市役所にて「職場環境・労務」をテーマに会長・センター長研修会を実施しました。

第一部では、高野洋子社会保険労務士から労働法の基礎知識について講演いただきました。法で定める働き方のルールや労働保険に関して学



びました。第二部では「働きやすい職場環境」、「地域との関わり方」をテーマに6グループで意見交換を行いました。

参加者から「労働基準法や労働契約法など、基礎からわかりやすく学ぶことができた。」「カスターマーハラスメント」という言葉があるのだと知った。万が一発生したら事業所として対処していきたい。」との感想が出ました。

推進協議会の研修報告② 全体研修会



12月8日に市民プラザにて全市のコミュニティ協議会が一堂に会し、全体研修会を行いました。コロナ禍を経て久しぶりに懇親会も開催するなど盛大に開催されました。

研修会の第一部では、高田、比角、松波、西中通、中央地区、別保の6地区からコミセン事業の事例発表がありました。

第二部では、事例発表を受け参考になったことやコミセン事業の進め方などについてグループで意見交換を行いました。



なった。」「他のコミセンの様々な立場の意見を聞き、お互いの悩みを話せて大変有意義だった。」などの声が聞かれました。

元気なコミセンにお邪魔します

高田コミュニティセンター



高田コミュニティ振興協議会
センター長

大沼 順一 さん

所在地
柏崎市大字新道3388番地
TEL/FAX 0257-22-4401

● コミュニティセンターの紹介

高田地区は、日本海に面して開ける柏崎市の南西部に位置し、南方、黒姫山を源に発する清流、鶴川の流域に広がる農業集落地域です。周囲は、西に秀峰米山を仰ぎ、南に黒姫山、東に八石山の三山を眺望し、その山麓に連なる里山と平地が広がる自然環境に恵まれています。

● 地域の紹介

高田地区は、10町内、1、473世帯、人口3、552人により形成されています。地域には、名所旧跡に類するものが各所に存在しています。「飯塚邸」や「鶴川神社の大櫓」はその代表的なもので、国や県、市などの文化財として指定されています。



彼岸花の植栽 (ふると大池)



咲き誇る彼岸花 (ふると大池)



たかだ竹あかり

● 活動の紹介

「生きがい・にぎわい・支え合い」地域文化と人のまち高田」をスローガンに6つの基本方針と14の施策をもとに活動に取り組んでいます。この取り組みでは、4つの専門部と3つの実行委員会、各種団体が協力して、地域の文化や歴史、自然などを活かした事業を行っています。特に「たかだ竹あかり」は、地域の活性化と環境整備を目的に実施しており、子どもからお年寄りまでが楽しめるイベントとして、地域内外から大勢の人が訪れ賑わっています。また、ふると大池では、5年間をかけて彼岸花を植えてきました。令和5年度に植栽が完了し、秋には美しい花が咲き誇ります。

令和5年度の活動記録

- 5月10日(水) 第1回役員会(市役所)
- 6月1日(木) 第1回会長会議(シーユース雷音)
- 7月10日(月) 新任者研修会(市役所)
「柏崎市のコミュニティ制度ほか」
- 9月29日(金) 主事視察研修会
(サントピアワールドほか(阿賀野市))
- 11月21日(火) 会長・センター長研修会(市役所)
「職場環境・労務」
- 12月8日(金) 全体研修会(市民プラザ)
「コミセン事例発表・意見交換」

- 12月25日(月) 推進協議会だより第21号発行
- 2月21日(水) 第2回役員会(市役所)
- 3月1日(金) 第2回会長会議(市役所)
- 8日(金) 推進協議会だより第22号発行

このほか、研修部会 計7回、広報部会 計5回(5月～2月)開催

今年度も推進協議会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました